

行政区長のなり手不足解消に関するアンケート

本町では、地域コミュニティの核となる行政区長について、近年、高齢化や担い手不足が深刻な課題となっております。今回は、現在の具体的な業務内容(行政区地域支援業務委託、地域計画策定関係)におけるご負担の実態に加え、各区での工夫・良い取り組みについても広くお聞かせいただき、今後の支援策や制度の見直しを検討するためのアンケートを実施いたします。ご回答にあたりましては、添付いたしました『行政区長・副行政区長』と『自治会(町内会)長』の違い①をご参照ください。

お忙しいところ恐縮ですが、10月30日(金)までに総務課防災班まで提出をお願いいたします。
(メール・郵送・FAX・区配の時など可)

第1部:現在の活動状況と全体的なご負担について

問1:行政区を教えてください。[]行政区

問2:行政区長の年齢層を教えてください。

☐64歳以下

☐65歳～69歳

☐70歳～74歳

☐75歳～79歳

☐80歳～84歳

☐85歳～89歳

問3:現在、行政区長となって通算何期目ですか？[]期目

※任期の途中から行政区長になった場合でも「1期目」とご記入ください。

記入例:令和7年度～令和9年度の任期で令和8年4月1日から区長となった場合・・・[1] 期目

問4:行政区長が担う多様な業務の中で、全体としてどの程度ご負担を感じていますか？

(単一選択)

☐ 非常に負担に感じている

☐ やや負担に感じている

☐ あまり負担に感じていない

☐ 全く負担に感じていない

※自由記述欄(工夫していることや感じていることなど)

記入例:区会役員にも一定の業務をお願いしており、一定の分業は図られている。等

問5. 次期(または今後の)行政区長の「なり手(後継者)」は決まっていますか？(単一選択)

☐既に決まっている・目処が立っている

☐まだ決まっていないが、候補者はいる

☐全く決まっておらず、目処も立っていない

☐その他[]

※自由記述欄(工夫していることや感じていることなど)

記入例:区会役員会での副区長やその他役員の中から次期区長候補を選任している。等

問6.「なり手が見つからない・引き受け手が少ない」と感じる場合、その理由は何だと思われますか？(複数選択可:最大 3 つまで)

- ☐ 文書作成が大変(文書作成の支援者も少ない)
- ☐ 企画立案が大変(企画立案の相談者も少ない)
- ☐ 住民の高齢化や一人暮らしの増加
- ☐ 共働き世帯や現役世代の増加(仕事で忙しい)
- ☐ 区長職の業務量・負担が大きすぎる(会議や書類が多い)
- ☐ 責任が重い、トラブル対応への不安
- ☐ 近所付き合い、地域活動への関心の低下
- ☐ 慣例や前例を踏襲しなければならない空気感
- ☐ その他[]

※自由記述欄(工夫していることや感じていることなど)

記入例:なり手を探すのに区長 1 人だけで抱え込むことが多く、地域の協力が得られない。等

第 2 部:特定業務(2分野)に関するご負担の実態について

① 行政区地域支援業務委託に関連する業務

(※町から行政区へ委託している各種行政事務、連絡調整、地域活動の支援など)

問7:行政区地域支援業務委託に基づく活動において、負担に感じているものは何ですか？(あてはまるものすべて)

- ☐ 民生委員などの人選
- ☐ 公衆衛生連合会、緑の協力員等のあて職
- ☐ 行政区の会議の運営、資料作成
- ☐ 行政や他団体(社協、防災担当等)からの各種連絡事項・広報物等の仕分け、各戸への配布・回覧
- ☐ 地域行事(お祭り、草刈り、清掃等)の企画・運営
- ☐ 募金、会費等の集金・取りまとめ事務
- ☐ 住民からの要望、苦情、トラブルへの対応
- ☐ 各種会合(役員会、連合会等)への出席
- ☐ 防災訓練や環境美化活動など、地域行事の企画・当日の運営
- ☐ 役場への各種報告書や申請書類の作成・提出
- ☐ 特に負担はない
- ☐ その他[]

※自由記述欄(工夫していることや感じていることなど)

記入例:次期民生委員などの適任者の情報が欲しい。等

② 地域計画策定業務関係に関する業務

(※地域の将来像や生活環境の維持・改善に向けた話し合い、各種計画の策定・意見聴取など)

問8:地域計画(地区の将来ビジョンや防災・生活環境に関する計画など)の策定や意見聴取に関連する業務について、どのように感じていますか？(あてはまるものすべて)

- ☐「地域計画」という言葉や求められている役割自体がよく分からない・分かりづらい
- ☐住民間の話し合いの場(ワークショップや住民会議など)のセッティングや司会進行の負担
- ☐地域住民の意見をとりまとめ、計画案に反映させることの難しさ
- ☐将来の人口減少や高齢化を見据えた計画づくりに、そもそも人が集まらない・関心が薄い
- ☐特に負担や関わりを感じていない
- ☐その他〔

※自由記述欄(工夫していることや感じていることなど)

記入例:地域計画策定に向けて、早い段階で案を作成している。等

第3部:行政区における「良い取り組み・工夫」について

問9:ご自身の行政区、または他の行政区で実施されている、成り手不足や負担軽減に向けた「良い取り組み」や「工夫していること」があれば教えてください。(複数回答可・具体的に)

- ☐町内会内での回覧板や連絡網のデジタル化(LINE や専用アプリ、メール一斉送信の導入)
- ☐集金業務の効率化(口座振替の導入、会費の年一括徴収、集金の廃止など)
- ☐役員の分担制・チーム制の導入(1 人に負担が集中しないような役割分担)
- ☐行事の縮小・統廃合(参加者が減った行事や形骸化した会議の思い切った廃止)
- ☐地域連携・現役世代の巻き込み(若い世代や定住者の参画促進の工夫)
- ☐特に目立った工夫や取り組みは行っていない

※もし上記で選択した内容について、具体的なやり方やコツがあればご自由にお書きください

記入例:資源回収などのボランティア活動を促進することで区費を引き下げている。等

第4部:今後の方向性と改善へのご要望

問10:今後、行政区長制度や地域活動を無理なく継続・維持していくために、町にどのような支援や見直しを求めますか？(あてはまるものすべて)

- ☐重複している業務や少数のみ参加の行事の廃止・統合
- ☐デジタル化の推進支援(町からのツールの提供や操作説明など)
- ☐見守り隊関係などといった活動関係の小中学校との連携強化
- ☐地域計画や福祉活動における専門スタッフ・外部人材によるサポート
- ☐その他[]

※自由記述欄(感じていることなど)

記入例:町からの支援を受けることに加え、区民全体の協力も重要と感じる。等

問 11:自由記述欄

その他、町への要望やご意見がございましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。